

シンポジウム「鳥獣に負けない社会をどうつくるか」を開催します

日時：令和7年7月10日（木） 13:00～15:30

場所：広島県立総合技術研究所 農業技術センター講堂

広島県では、野生鳥獣による農業被害防止対策として、集落ぐるみによる「環境改善」、「侵入防止」及び「加害個体の捕獲」の総合的な取組を推進しています。

人口減少が進行していく中において、行政、関係団体、集落が連携して実施体制を構築していくために、「鳥獣に負けない社会をどうつくるか」をテーマに、シンポジウムを開催します。

農業者だけではなく、身近な問題となりつつある野生鳥獣の被害とその対策について、多くの県民の皆様にご紹介したいので、是非取材をお願いします。

(1) 日 時：令和7年7月10日（木）13:00～15:30

(2) 場 所：広島県立総合技術研究所 農業技術センター講堂
(東広島市八本松町原 6869)

(3) 参 加 費：無 料(※WEB傍聴あり)

(4) シンポジウムの内容

- 広島県の鳥獣被害の現状とこれまでの対策
- テゴス設立の経緯とねらい・活動状況の報告
- 転換期に求められる新しい鳥獣害政策の視点
- パネルディスカッション：私たちはどう行動すれば良いのか？

(5) そ の 他 ブース展示 (12:00～16:00)

- ・鳥獣害なんでも相談コーナー
- ・電気柵、ワイヤーメッシュ柵展示、動画放映 など



(テゴスの集落での活動状況)

◆ 問い合わせ先

(受託事業者)
一般社団法人広島県鳥獣対策等地域支援機構（通称：テゴス）
担当：中川
T E L：082-401-4158（9:00～17:00）
M a i l：info@tegos-hiroshima.com

人口減少社会にあってふるさとを守るために

シンポジウム 「鳥獣に負けない社会 をどうつくるか」

令和7年 7月10日(木)

13:00 ~ 15:30 (開場 12:00)

広島県立総合技術研究所
農業技術センター 講堂
※WEB傍聴あり

参加
無料

定員100人

プログラム

1
紹介

広島県の鳥獣被害の現状とこれまでの対策

13:05 ~ 13:15 (10分)

広島県農業生産課 参事 佐藤 充浩

プログラム

2
紹介

テグス設立の経緯とねらい・活動状況の報告

13:15 ~ 13:30 (15分)

(一社)広島県鳥獣対策等地域支援機構(通称:テグス)
理事 中川 浩二

プログラム

3
基調講演

転換期に求められる新しい鳥獣害政策の視点

13:30 ~ 14:15 (45分)

静岡大学 山岳流域研究院 准教授 富田 涼都

(休憩)

14:15 ~ 14:35 (20分)

プログラム

4
パネルディス
カッション

私たちはどう行動すれば良いのか?

14:35 ~ 15:30 (55分)

パネリスト 富田 涼都(静岡大学 准教授)
パネリスト 出原 寛之(広島県農業生産課 課長)
パネリスト 田辺 康行(北広島町農林課 課長補佐)
パネリスト 佐々木 陽尚(テグス庄原市駐在フィールドアドバイザー)
コーディネーター 市川 哲生(株)BO-GA 専務取締役



シンポジウムの趣旨

これまで、私たちはたくさんの対策に取り組んできました。しかし、まだ鳥獣被害は深刻です。加えて人口減少は加速度的に進行しています。ふるさとを守るために今後、私たちはどう行動すれば良いのか。それを見出すシンポジウムにしたいと考えます。



ブース展示(12:00~16:00)

- ・鳥獣害なんでも相談コーナー
- ・電気柵、ワイヤーメッシュ柵展示
- ・動画放映 など

対象

広島県内の自治体関係者、専門家、農林業従事者、一般の方など

申込み
問合せ

7月8日(火)締切 右のQRコードから申込フォームにてお申し込みください。

※お電話またはメールでもお申込みいただけます。

※定員に達した場合は、申込締切日前でも募集を締め切ります(WEB傍聴のみ可)。

一般社団法人広島県鳥獣対策等地域支援機構 担当: 中川

TEL: 082-401-4158(9:00~17:00) Mail: info@tegos-hiroshima.com



主催: 広島県農業生産課

本シンポジウムは、広島県農業生産課委託の「集落の対策体制強化業務」により開催します。